

【地域の組織活動を考える会まとめ】

3回の「考える会」の話し合いの結果を簡単にまとめました。
 また「考える会」の中で出された、たくさん意見の中から、
住民の皆さんが選んだ“御明神がこうなったらいいな”もまとめました。

地域の困りごと	こうなったらいいな	誰と何ができるか
各行事の参加者不足 ・行事が多い ・子どもは忙しい ・飲み会の準備も大変 ・行政区単位は厳しい(体育行事) ・規制が厳しい(体育行事) など	▶多世代で交流できるイベントに変更する ▶昔とは違う交流の仕方、考え方を ▶体育行事の規制緩和 ▶複数集落合同で出場する	○話合う場を作る ○新しい組織づくりを ○飲み会のやり方も変えてみる 例) お店で開催 ○体育会と話し合う ○町大会一本化
つながりの希薄さ ・地域に知らない人多くなった ・いつも同じ人が出ている ・行事を知らない など	▶皆が参加したくなる行事 ▶お知らせ方法の工夫 ▶誘い合って行事に参加する	○子どもを中心に行事を考えてみる ○口伝えで連絡する
役の負担の多さ ・区長の負担が大きい ・役の負担が多く渡しづらい ・地域に役が多すぎる など	▶区長の負担を減らす ▶役場や体育会からの依頼が減ると楽になる ▶役を整理する	○地域にある役を見直す ○正担当と副担当を作り、2人体制にする ○地区を越えて行事を行う
伝統行事 ・参加意欲が減っている ・地域としては残したい	▶コミュニケーションの場としても続けたい ▶伝えられる人がいるうちにやる	○まずは知られることから →ルーツを学ぶ場を作る ○子ども会の行事と一緒にやる

【御明神がこうなったらいいな】

◆御明神地区みんなで集まる機会があったらいいな



御明神運動会の開催

◆皆が出られる種目や規制緩和でもっと気軽な体育行事になればいいな



みんなで体育行事の見直しを

◆複数の集落が一緒にやる活動があってもいいな



集落同士の連携

御明神地区	雫石地区	西山地区	御所地区
2402人	約3倍 → 7950人	3347人	2985人
22行政区	← 同じ → 22行政区	17行政区	13行政区

少ない人数でも、まとまりがあり協調性のある御明神地区だからこそ今までのやり方で集落が成り立ってきました。しかし、これから考えた時には、近隣の集落と連携していくことがもっと必要になってくるかもしれません。

